



2630 Nakatsugawa Center Rotary Club

築こう更なる友情

サブテーマ : 深めよう信頼と絆

広げよう友情の輪

2011～2012年度 R I テーマ



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

2011年12月12日 No.1678

本日のプログラム・早朝例会

1. 開会点鐘
2. 会長の時間
3. ミニ卓話
4. 食事と交歓
5. 出席率・スマイルボックスの発表
6. 委員会・幹事報告
7. 閉会点鐘

今後のプログラム

- 12/19 理事会・例会研究会卓話
- 12/26 特別休会
- 1/2 法定休日
- 1/9 法定休日

前回の出席率

12/5 77.78%(35/45)
 会員総数 46名
 出席免除者 2名
 11/28 補正 86.96% (40/46)

メーカーアップ

可児豊司君(恵那)、可児豊司君(下呂)

会場設営

12月度: R財団・米山・国際・ブローラム

1月度: 役員・会計

会長の時間

年末年始の花の風物詩シクラメンとその歴史

暑い夏の7月に会長を拝命し半年が経とうしておりますが、もう師走に入り寒さが身にしみる季節をむかえてまいりました。昨日は阿木の中の島公園を会場に「第11回シクラメン・そばまつり」が開催され、開場前に250人ほどが入り口になり、天気もよく大盛況でありました。



私が花屋を開業したのは昭和52年の12月でありまして、その頃はシクラメンといえば年末の花の風物詩のような存在でありました。正月になると家庭に、職場に飾られる日本の代表的な鉢花、シクラメンは誰もが知っております。中津川市阿木はシクラメンの産地として全国的に有名であります。恵那地方が日本のシクラメン発祥地であることはあまり知られていません。

シクラメンに一生をかけた男

現在の恵那市東野にシクラメンの花の魅力に取り付かれ、一生をかけた男がいました。その名を伊藤孝重さんといって「恵那のシクラメン」の生みの親であります。今から95年ほど前の大正5年18歳で花の栽培を始めた伊藤氏は、それから2年後の大正7年、彼が二十歳の時、当時大井ダム建設のため来日していたアメリカ人技師の奥さんから「私の国にはシクラメンという美しい花があるが、作ってみてはいかがですか」と薦められたのがきっかけだったようです。彼女はドイツ人だったそうで、伊藤氏はドイツのピンネビス社からシクラメンの種を購入し栽培にかかったそうであります。

当時は、温室もなく暖房技術もなく手探りの状況下で、若き伊藤孝重氏は徐々に栽培技術を取得し、昭和に入って千藤さんという仲間も出来ました。

昭和5年頃、千藤さんと親戚関係にあった阿木の鷹見正夫さんが栽培方法を習い阿木地区にシクラメン栽培を広げたと聞いております。



阿木シクラメンまつりの売り場風景

四つのテスト

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

【発行責任者】

会長 鷹見憲三
 幹事 堀正勝
 会報 吉村浩平
 (原稿送付先:
 yoshimura@systemy
 o.co.jp)

例会場: 中津川商工会議所

例会日: 月曜日 12:30 ~ 13:30

事務局: 中津川商工会議所 3階

TEL: 0573-66-7301 (事務局)

携帯: 090-1283-8618 (堀幹事)

E-mail: info@2630ncrotary.org

URL: <http://www.2630ncrotary.org>

恵那地方のシクラメン栽培は戦中戦後のどん底景気、病虫害対策、冬の寒さなど多くの難問がありましたが、常に日本のシクラメン栽培をリードし、シクラメン農家の情熱と努力、布施明の「シクラメンのかおり」でブームになったこともありましたが日本でも代表的な産地となりました。特に一時期は種苗の生産額で全国シェア 60%を超えていたそうです。

以前は阿木地域だけでも 10 軒ちかくあったシクラメン栽培農家も現在では 4 軒と半減し、恵那市は 1 軒になってしまいました。それでも残った農家は経営規模を拡大し、専業農家として 2 代目が立派にシクラメンを栽培しております。

何かと暗い話題が多い昨今、年末には阿木のシクラメンを手に入れ、正月はそのシクラメンを飾って明るい年始を迎えられることおすすめします。

熊崎金良君の卓話

- ・新役員の皆さんには頑張ってもらいたい。
- ・ロータリー財団への寄付にて、一年間100ドルの寄付をしているが、通算で会員一人当たり1000ドルの寄付をすることを全会員がクリアするようにしたい。
- ・新会員へのオリエンテーションをしばらくしていないので、意識を持ってもらうためにも行ったほうがよいと思う。
- ・今の市政についての雑感で、同じ多数決でも、もう少し対話をした上での多数決にするべきだと思う。



お知らせ

2012～2013年度中津川センターロータリークラブ理事・役員 (順不同敬称略)

理事	会長	中田義昭	理事	鈴木捷也
理事	副会長	古川和博	理事	堀井弘之
	会長エレクト	小椋一朗	理事	丸山充信
	幹事	原 恵雄	理事	垂見孝也
	副幹事	郷原基幸	理事	織田光好
	直前会長	鷹見憲三	理事	棚橋洋一
	会計	大野達哉	理事	板頭鈔三
理事		丹羽大祐	理事	田中信博
理事		伊藤 隆	理事	山本正博
理事		南 裕之	理事	佐古和也
理事		宮田義和		
理事		村上幸博		

2013～2014年度クラブ会報委員長

SAAは山本正博さんに決まりました。

例会フォト



SmileBox



米山委員長 可児君



曾婉珍さん



選挙管理委員長丸山君

- ・本日のクラブ年次総会、皆様宜しくお願い致します。卓話者の熊崎さん、ご無理を言ってすみません。宜しく
 お願いします。 会長 鷹見憲三 副会長 伊藤博行 幹事 堀 正勝
- ・本日、卓話の指名をされました。 熊崎金良
- ・先週の火曜日に恵那 RC の卓話講師の依頼を受け、曾婉珍さんに同行して出席してきました。恵那クラブの皆様の歓迎を受け、友情に感謝しています。 米山カウンセラー 可児豊司
- ・誕生日を祝って頂き有難うございます。 佐古和也
- ・家内の誕生日を祝って頂き有難うございます。 中田義昭
- ・結婚記念日を祝って頂き有難うございます。 小木曾孝司
 古川和博
- ・中京学院大学ソフトボール全国優勝祝賀会に出席頂きまして有難うございます。お陰様で盛会裏に終える事が出来ました。有難うございました。 田中信博
- ・杉の子幼稚園の平成 23 年度生活発表会を 12 月 4 日に行いました。関係各位のご出席を頂き、子供達には心の中に大きな思い出が出来たのではと感謝申し上げます。 丸山充信
- ・鈴木と書くなと言われたから・・・S 様昨日も有難う。一家 6 人で焼肉でした。(笑) タイガーマスク